

香取市立山田小学校

校長室だより

令和6年11月27日



気温が25度を超えるような暑い日があったり、師走のような真冬の寒さに震える日があったりと、気候に翻弄されながら11月を過ごしました。子どもたちも少々体調を崩し気味の様子です。これからが冬本番！「早寝、早起き、朝ごはん」を合言葉に、元気に寒さを乗り越えてほしいと思います。



【北風にも負けずにマラソン練習！】



10月からマラソン練習がスタートしています。体育の学習やおそろタイム(業間活動)で、北風に立ち向かいながら友達と競い合って走る子どもたちの姿が見られます。

12月5日には、東総運動場にてマラソン大会が開催されます。体調万全で大会に臨めますよう、ご家庭での健康管理にどうぞご協力ください。

※昨年度に続いて、本年度もJAかとりさんが、子どもたちへ焼き芋のご褒美をくださることになっています。マラソン大会後、学校に帰ってからいただく予定です。

詳細につきましては、メール配信等で改めてお知らせいたします。

【“読むこと好き！”山田っ子！】



本年度は、子どもたちの文章を読み取る力の向上を目標に学習指導にあたっています。国語の学習を中心とした授業内容の工夫、読書タイムや読み聞かせの充実、「山田っ子国語読み取りテスト」への取組などにより、進んで文章を読み、内容を正しく理解できる山田っ子を育てたいと思います。

毎朝の読書タイムでは、8時にしっかりと着席し落ち着いた様子で読書をする子どもたちの姿が増えました。読み聞かせボランティアによる月2回の「朝の読み聞かせ」や職員が月1回のペースで行っている「読み聞かせ Thursday」を楽しみに待つ様子も多く見られます。ご家庭でも、学校での読書の様子を話題にしたり、読み物に親しんだりする時間をつくっていただけますとありがたいです。



「朝の読み聞かせ」のボランティアのみなさんのお迎えと送りも子どもたちがします。
道中のおしゃべりも楽しげです。

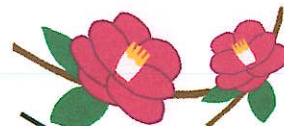
毎朝8時から、読書タイムです。
集中してお気に入りの本を読める子が増えました。



11月27日(水)～12月3日(火)は、今年度2回目の「山田っ子国語読み取りテスト」実施週間となっています。山田小オリジナルの長文テストを行います。第1回は、7月1日～7月5日に、2～6年生で実施しました。26人(234人中)に満点賞の賞状を渡すことができました。2回目は、満点賞の子が増えることを期待しています。今回の「山田っ子国語読み取りテスト」から1年生も挑戦します。頑張ってください！

【若手の研修・実習の場として…】

< 教育実習生 ~10月15日から11月8日~ >



竹蓋俊哉さん（山田小学区在住）が3年1組で教育実習を行いました。子どもたちは、あっという間に竹蓋さんと仲良しになり、校庭で一緒に遊んだり、楽しい話題で盛り上がったりしていました。学校でのお仕事の経験がある実習生でしたので、学習中の子どもたちへのサポートも積極的に行ってくれました。実習後半には授業も行いましたが、落ち着いて子どもたちと関わる様子を安心して見守ることができました。

山田小学校で学んだことを生かし、すてきな先生になってくださることでしょう。



< 初任者他校研修 & 3年目研修 >



11月20日、多古第一小学校で初任者教員として奮闘している2名の女性教員が、他校研修として本校で学びました。4年1組、5年1組それぞれの学級に入り、授業の進め方や子どもたちとの関係作りについて、実習を伴った研修を行いました。本校の職員の姿から多くを学んでくれたことと思います。

同日、本校の細川郁美教諭が多古第一小学校にて、同様の初任者他校研修を行ってきました。学校によって教育設備や子どもたちの実態が大きく変わることを感じるとともに、他校の教員の指導ぶりに刺激をもらえた様子でした。

ちなみに、本年度採用2年目を迎えている久保木悠太教諭は、昨年度、佐原小学校にて他校研修を行いました。「勉強になりました！」と笑顔で語っていた日から、1年以上が過ぎました。時の流れの速さを感じます。



教育実習中の授業もとても落ち着いた様子！
子どもたちも算数の分数の学習に集中できました。



子どもたちは、多古第一小学校の初任者のお二人とも
すっかり仲良し！！



11月19日には、平野歩美教諭が成田市立大栄みらい学園にて、採用3年目の教員対象の他校研修を行いました。大栄みらい学園は、小学校1年生から中学校3年生までの年齢の子どもたちが共に学ぶ小中一貫義務教育学校です。年齢が大きく違う児童と生徒が和気あいあいと仲良く学校生活を送る様子に感動を覚え帰って来ました。

初任者研修、採用2年目、3年目研修と、若手職員対象の研修が計画的に行われています。本校の若手教員も、校内で先輩教員からのアドバイスを受たり、他校での実習や異業種企業での体験を行ったりしながら、一生懸命学び続けています。学校、家庭、地域から応援の力を感じながら、若手が子どもたちと共に成長してくれることを願っています。

